

映画

八十七歳の青春

—市川房枝生涯を語る—

上映と解説

参加費
無料



©桜映画社

もし戦争になったら、婦人の権利も、あるいは子どもの幸福も、全部すつとんでしまいます。そこでどうしても、戦争の道をストップさせなきゃなりません。それにはどうしたらいいかといえば、結局、政治の腐敗をなくすために、選挙の際に、一票を持っている婦人の参政権をもっとも有効に使うこと、つまり戦争に反対するような候補者、あるいはそういう政党を選ぶということが非常に大事だと思います。その点を、とくに婦人の方々に申し上げたい。

(「八十七歳の青春」本編 市川房枝さんのお話から)

1924年、婦人参政権獲得期成同盟会(翌年、婦選獲得同盟と改称)が発足し、市川房枝さんは中心的な役割を果たしました。それから100年後の今、市川房枝さんの生涯を通して、私たちは何を学びどう進むのか、考えたいと思います。上映前に、三重の女性史研究会会長の佐藤ゆかりさんの解説があります。

日時 2024年
11月
16日 [土]
13:20~16:10

会場 名古屋国際センター別棟ホール
(名古屋市中村区那古野一丁目47-1)

定員 60名 先着順

解説 佐藤 ゆかりさん (三重の女性史研究会 会長)

プログラム 13:00 受付開始
13:20 開会・あいさつ
13:30 解説
14:00 映画上映
16:10 終了

主催 公益財団法人 東海ジェンダー研究所

後援 公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター

申込方法 11月11日(月)までに、インターネットまたはFAXでお申し込みください。詳しくは、本状裏面をご覧ください。
お申し込み後、定員内の場合は特にご連絡いたしません。当日、会場へお越しください。事前の申し込みなしではご入場いただけません。

お問合せ先 東海ジェンダー研究所 事務局

TEL 052-324-6591 FAX 052-324-6592
E-mail : info@libra.or.jp HP : https://libra.or.jp/

ドキュメンタリー映画

『八十七歳の青春 —市川房枝生涯を語る—』

1981年／カラー／121分／文部省選定

企画・製作:桜映画社／監督・脚本:村山英治

撮影:村山和雄・北川英雄／編集:沼崎梅子／音楽:木下忠司／ナレーション:米倉斉加年

この映画は、明治・大正・昭和と、一筋に婦人の地位向上を求めて活躍した市川房枝さんが、みずからの生涯について語った記録である。飾らずに淡々と話す市川さんの姿は、婦人参政権について、平和について、人間としての生き方について、深く考え直させてくれる迫力をもっている。上映会は全国400カ所余りで開かれ、現在も多くの人々の感動を呼び続けている。



👁️👁️👁️ 11月16日「賛助会員のつどい(公開)」申し込み 👁️👁️👁️

『インターネット』でのお申し込み

下記URLにアクセスしてページ下部の参加申し込みフォームからお申し込みください

<https://libra.or.jp/ivent-info/meeting/>

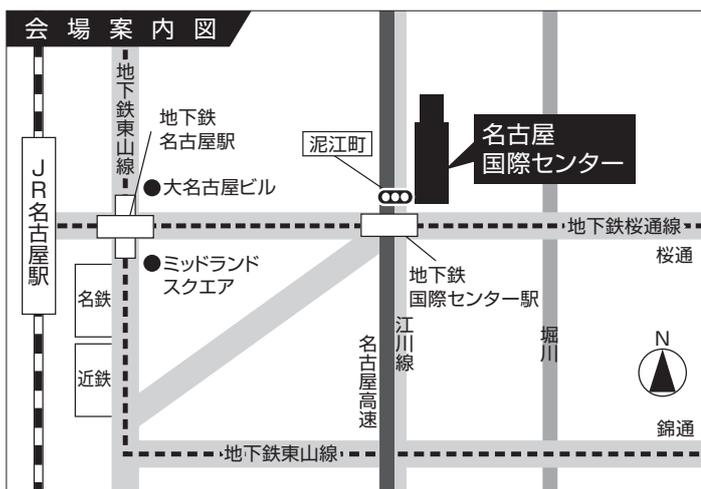


『FAX』でのお申し込み

項目をご記入の上、下記FAX番号までお送りください

FAX: 052-324-6592 (公益財団法人 東海ジェンダー研究所 事務局あて)

ふりがな			
氏名			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			



* 参加申込書の個人情報は、ご本人の承諾なく本賛助会員のつどい(公開)の実施目的以外に使用いたしません。



ご来場の皆さまへ

★体調がすぐれない方は、ご参加をお控えいただけますよう、お願いいたします。